

私の仕えるお方は
良家の御息女だ

いつでも大人びていて
美しい雰囲気のお方で

ありがとう

お嬢様
本日のお召し物です

つい見惚れてしまう

あっ
申し訳ありません

…
どうしたの？

今日も
お美しい…

いつもドキドキを
抑えるのが大変だ

ふふ

もしかして
見惚れてたの？

いけないメイドさんだ

あっ

いや…その…

だけどお嬢様は

おお嬢様

ギ
ー
ゆ

今日はね
朝の予定までまだ
時間があるんだ

少しだけなら
…いいよ

いつもそんな私を
弄ぶかのように
誘惑してくる

…だから

い
い
っ

…ちよつとだけ
ですよ？

うん

本当は抑えないと
いけない分かってるけど

ちゅでう

少し…

ふふ

少しだけなら
…いいよね

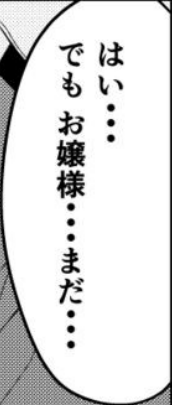
くすぐりたいよ

少しだけでいいから
お嬢様とこうしていたい



ね……

そろそろ
準備しないと



はい……
でもお嬢様……まだ……



うん

……私も足りない

ただお嬢様との
ひとときはあまりに
幸せすぎて



もうちょっと

しよ……？

はい……

全く止められる気が
しないです……！



そこ...
気持ちいい...

お嬢様...

だからお嬢様
もっとギリギリまで

あん

や...

あ...
ん...

あ...

ちやろ...

ちゅ...



1秒でも長く
一緒に...

もっと
...して

あ...
ん...

ちゅ...
ん...

ん...
もっと

は...



